

もったいないを見直そう

—食品ロス削減シンポジウム—

皆さんは日本で一年間に食品がどれくらい捨てられているかご存じですか？

まだ食べられる状態の食品が、何と1年間に632万トンも捨てられています。

皆さんは、おうちで、お外で食べるとき、お店で食べものを選ぶとき、その食べものがどうやって作られているか、考えたことはありますか？

私たちが毎日食べている食料の多くは海外からの輸入に頼っています。その一方で、世界の食料需給は不安定な状況となっており、これからも安定的な食生活を送るためには、食品や食材を無駄なく大切に使うことが重要です。

こうした中で、「食品ロス」を通して食に関する問題を皆さんとともに考え、行動していくためのシンポジウムを開催します。

日 時：平成28年10月28日（金）13:30～16:00

場 所：イイノカンファレンスセンター Room A（東京都千代田区内幸町2-1-1）

参加人数：170人

構 成：**事例発表（75分）**

地方自治体（福井県 安全環境部循環社会推進課 大石主任）
（松本市 環境部 土屋部長）

外食産業（株式会社サトレストランシステムズ 経営企画本部 夏井部長）

食品小売業（株式会社イトーヨーカ堂 加工食品部 荻原シマチン（イグー））

日本気象協会（事業本部 防災ソリューション事業部 本間専任主任技師）

休憩（15分）＜質問事項の回収＞

パネルディスカッション「地域で見直す“もったいない”」（50分）

コーディネータ 崎田 裕子（NPO 法人持続可能な社会を作る元気ネット）

パネリスト 福井県
長野県松本市
外食産業
食品小売業
日本気象協会

○参加費：無料

○応募方法：HP・FAX・郵送での申込としておりました。

当日の参加も受け付けておりました。

○主催：消費者庁、農林水産省、環境省

○お問い合わせ：消費者庁 消費者政策課

〒100-6178 東京都千代田区霞ヶ関3-1-1

電 話 03-3507-9186、FAX 03-3507-7557